

CONTENTS

INTRODUCTION 1	アルファベット	4~5
INTRODUCTION 2	身のまわりの単語	6~9
INTRODUCTION 3	Classroom English	10~11
INTRODUCTION 4	英語の書き方	12~13

LESSON 1 This[That] is ~.の文

This is ~.の文と That is ~.の文

a と an

英文の構造

否定文・疑問文と答え方

what を用いた疑問文

LESSON 2 I am ~. You are ~.の文

I am ~.の文と You are ~.の文

否定文・疑問文と答え方

or を用いた疑問文

too と either

LESSON 3 He[She] is ~.の文

He is ~.の文と She is ~.の文

否定文・疑問文と答え方

人称代名詞の主格と所有格

敬称 Mr. / Mrs. / Miss / Ms.

まとめのテスト① be 動詞

LESSON 4 形容詞

名詞を修飾する形容詞

補語になる形容詞

指示形容詞

2つ以上の形容詞が重なる用法

LESSON 5 複数形

名詞の複数形の作り方

複数形の語尾の発音

数を表す語

代名詞の複数形

these と those

LESSON 6 一般動詞(1・2人称)

一般動詞の文

一般動詞の否定文・疑問文と答え方

他動詞と自動詞

動詞を修飾する副詞(句)

LESSON 7 一般動詞(3単現)

3人称単数現在

s, es のつけ方

s, es の発音

一般動詞(3単現)の否定文・疑問文と答え方

when, where, how, who を用いた疑問文

まとめのテスト② 一般動詞

LESSON 8 代名詞

代名詞の主格, 目的格

代名詞の所有格, 所有代名詞

whose, which を用いた疑問文

冠詞 a [an] と the

LESSON 9 命令文

命令文の意味と形

be で始まる命令文

please がついた命令文

否定の命令文

Let's ~.の文, Shall we ~?の文

命令文の答え方

LESSON 10 疑問詞

疑問詞の種類と意味

《what+名詞》を用いた疑問文

《What time ~?》を用いた疑問文

《How+形容詞[副詞]~?》を用いた疑問文

《時》や《場所》を表す前置詞

LESSON 11 現在進行形

現在進行形の文の意味と形

動詞の ing 形の作り方

現在進行形の否定文・疑問文と答え方

疑問詞を用いた疑問文と答え方

現在進行形を作らない動詞

近い未来を表す用法

まとめのテスト③ 時制[現在]

LESSON 12 一般動詞の過去形 …… 92～99

- 規則動詞の過去形
- 規則動詞の過去形の作り方
- 過去形の ed の発音
- 一般動詞の過去形の否定文・疑問文と答え方
- 疑問詞を用いた疑問文と答え方
- 不規則動詞の過去形

LESSON 13 be 動詞の過去形 …… 100～105

- be 動詞の過去形
- 過去を表す語句
- be 動詞の過去形の否定文・疑問文と答え方
- 疑問詞を用いた疑問文と答え方

LESSON 14 過去進行形 …… 106～111

- 現在進行形と過去進行形の文の意味
- 動詞の ing 形の作り方
- 過去進行形を作らない動詞
- 過去進行形の否定文・疑問文と答え方
- 疑問詞を用いた疑問文と答え方

まとめのテスト④ 時制[過去] …… 112～113

LESSON 15 未来 …… 114～121

- be going to の文
- be going to の否定文・疑問文と答え方
- 未来を表す語句
- will の文
- will の否定文・疑問文と答え方
- Will you ~?
- Would[Could] you ~?

まとめのテスト⑤ 時制[未来] …… 122～123

LESSON 16 助動詞 …… 124～131

- 助動詞の用法
- can [could]
- may
- Can [May] I [we] ~? の文
- must
- should
- shall
- have to
- be able to

LESSON 17 There is[are] ~. の文 …… 132～139

- 存在を表す be 動詞
- There is[are] ~. の文
- There was[were] ~. の文
- 否定文・疑問文と答え方
- 場所を表す前置詞(句)
- some と any
- many と much, a few と a little

LESSON 18 比較 …… 140～147

- 原級を用いた比較表現
- 比較級・最上級の作り方
- 比較級を用いた比較表現
- 最上級を用いた比較表現
- 疑問詞を用いた疑問文
- Which do you like better, A or B?

まとめのテスト⑥ 比較 …… 148～149

LESSON 19 名詞・代名詞 …… 150～155

- 名詞の種類
- 可算・不可算名詞
- 人称代名詞
- 不定代名詞

LESSON 20 形容詞・副詞 …… 156～161

- 性質や状態を表す形容詞
- 数や量を表す形容詞
- 《様態》を表す副詞
- 《頻度》を表す副詞
- 《時》, 《場所》, 《程度》を表す副詞

LESSON 21 前置詞 …… 162～167

- 《時》を表す前置詞
- 《場所》を表す前置詞
- 前置詞のいろいろな意味
- 群前置詞

WORD LIST …… 168～189

不規則動詞変化表 …… 190～191

LESSON 1 This [That] is ~.の文

☑ 近くの人を紹介したり、近くのことを指しているときは、《This is ~.》、離れている人やものを指しているときは、《That is ~.》を用いる。

○ ポイント 1 This is ~.の文と That is ~.の文

● 「こちら[この人]は~です」や「これは~です」というときは《This is ~.》の形で表す。

例 a This is Ken. b This is a bag.

● 「あちら[あの人]は~です」や「あれは~です」というときは《That is ~.》の形で表す。

例 a That is Mary. b That's a cat.

注意 that is は **that's** と短く縮めた形(短縮形)で表すこともできる。<'>をアポストロフィという。

○ ポイント 2 a と an

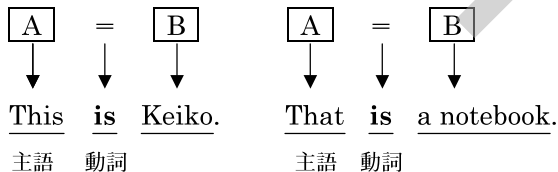
英語では単数と複数の区別を明確に表現するため、単数のときは、名詞の前に「1つの、1人の」の意味を表す **a** や **an** をつける。これを不定冠詞という。an は母音(日本語の「アイウエオ」に似た音)で始まる語の前におく。

例 a This is a desk. b That is a book. c This is an album. d That's an apple.

注意 人名・地名・国名などの固有名詞には不定冠詞はつけない。

○ ポイント 3 英文の構造

「A=B」の関係を示す文は、日本語では「AはBです」というが、英文では《A is B.》の形で表す。Aにあたる語を主語といい、isは主語とBの関係を示す動詞である。英語の文は、《主語+動詞+~》の構造になっている。



○ 確認問題 1 次の日本語に合う英文になるように、.....に適する語を書きなさい。

- (1) こちらはトムです。 Tom.
 □(2) あちらは由美です。 Yumi.
 □(3) これは鉛筆です。 a pencil.
 □(4) あれは自転車です。 a bike.

○ 確認問題 2 次の.....に、a か an のうち適当な方を書きなさい。

- (1) cat □(2) eraser □(3) door
 □(4) orange □(5) umbrella □(6) tree

○ 確認問題 3 次の文の主語を□で囲み、動詞には下線をつけなさい。

- (1) This is a chair. □(2) This is Keiko. □(3) That is Mike. □(4) That is a map.

◎ ポイント 4 否定文・疑問文と答え方

- 否定文—「～です」という文を肯定文[平叙文]といい、「～ではありません」と打ち消す文を否定文という。「これは[あれは]～ではありません」というときは、is のあとに not をおいて、《**This[That] is not ～.**》の形で表す。

{	This is a dog. [肯定文]	{	That is an egg. [肯定文]
	This is not a dog. [否定文]		That isn't an egg. [否定文]

注意 is not の短縮形は **isn't**。That isn't ～.のほか、That's not ～.という言い方もある。

- 疑問文—「～ですか」と相手にたずねる文を疑問文という。「これは[あれは]～ですか」とたずねるときは、is を文頭に出して、《**Is this[that] ～?**》の形で表す。
- 答え方—《Is this[that] ～?》に対して、「はい、そうです」と答えるときは《**Yes, it is.**》、「いいえ、ちがいます」と答えるときは《**No, it is not[isn't].**》という。

例 Is this a chair? — Yes, it is. / No, it is not[isn't].

注意 this, that を2回目というときは **it** を使って表す。この it は「それは」という意味だが、日本語に訳さないことも多い。no で答える場合、it is の短縮形 **it's** を使って、No, it's not.という言い方もある。

◎ ポイント 5 what を用いた疑問文

- 「これは[あれは]何ですか」とたずねるときは、**what** を文頭において《**What is this[that]?**》の形で表す。what は疑問詞と呼ばれ、「何」という意味を表す。



- 答え方—「何ですか」ときかれているので、yes, no は使わずに《**It is ～.**》「それは～です」と答える。

例 ① What is this? — It is a bike. ② What's that? — It's a hat.

注意 what's は what is の短縮形。

◎ 確認問題 4 次の(1), (2)は否定文に, (3), (4)は疑問文にし, ()内の語を使って答えの文を書きなさい。

- (1) This is a clock.
- (2) That is an apron.
- (3) This is a desk. (yes)
- (4) That is a computer. (no)

◎ 確認問題 5 次の日本文に合う対話文になるように,に適する語を書きなさい。

- (1) A: これは何ですか。 B: それはかばんです。
A: this? B: a bag.
- (2) A: あれは何ですか。 B: それはリンゴです。
A: that? B: an apple.

練成問題

① 《This is ～.の文》 次の()内の語を使って、「これ[こちら]は～です」という英文を書きなさい。

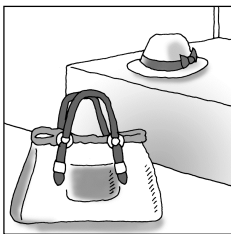
- (1) (Taro)
- (2) (bike)
- (3) (Tokyo)
- (4) (orange)
- (5) (Yumi)
- (6) (house)
- (7) (Canada)
- (8) (eraser)

② 《That is ～.の文》 次の()内の語を使って、「あれ[あちら]は～です」という英文を書きなさい。

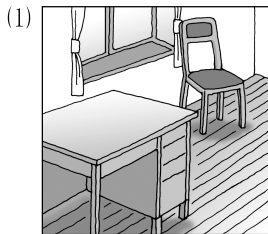
- (1) (Keiko)
- (2) (picture)
- (3) (Korea)
- (4) (album)
- (5) (window)
- (6) (Takashi)
- (7) (umbrella)
- (8) (London)

③ 《This[That] is ～.の文》 次の絵を見て、**例**にならい、①「これ[こちら]は～です」、②「あれ[あちら]は～です」という英文を書きなさい。

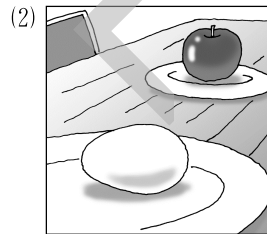
例



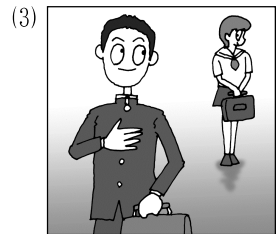
bag / hat



desk / chair



egg / apple



Ken / Mika

例

- ① This is a bag. ② That is a hat.

- (1)□①
- ②
- (2)□①
- ②
- (3)□①
- ②

④ 《否定文・疑問文と答え方》 次の文を、[] 内の指示に従って書きかえなさい。

□(1) This is Ken. [否定文に]

.....

□(2) That is Janet. [否定文に]

.....

□(3) This is a door. [否定文に]

.....

□(4) That is an apron. [否定文に]

.....

□(5) This is America. [疑問文にして yes で答える]

.....

□(6) That is China. [疑問文にして no で答える]

.....

□(7) This is a grapefruit. [疑問文にして no で答える]

.....

□(8) That is a towel. [疑問文にして yes で答える]

.....

□(9) This is a cat. [下線部が答えの中心となる疑問文に]

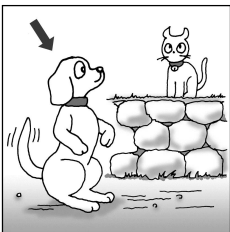
.....

□(10) That is a notebook. [下線部が答えの中心となる疑問文に]

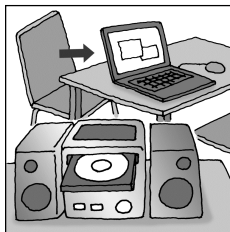
.....

⑤ 《what を用いた疑問文》 次の絵を見て、例を参考にして、対話文が完成するように.....に適する語を書きなさい。

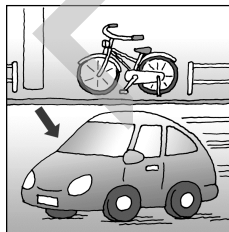
例



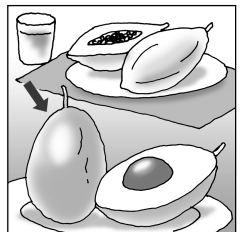
(1)



(2)



(3)



例

A: What is this? B: It is a dog.

□(1) A: is

B: a

□(2) A: ?

B: a That's a bike.

□(3) A: a papaya?

B: No. a papaya. an avocado.

発展問題

1 次の英文について、あとの問いに答えなさい。

This is a chair.

□(1) This を That にかえて書きかえなさい。

.....

□(2) 否定文に書きかえなさい。

.....

□(3) 疑問文に書きかえなさい。

.....

□(4) a chair が答えの中心となる疑問文に書きかえなさい。

.....

2 次の文の下線部の誤りを直して、書きかえなさい。

□(1) This is a Mayumi.

.....

□(2) That is a orange.

.....

□(3) This's a car.

.....

□(4) Is that a hat? — No, it is.

.....

□(5) Is this a bag? — Yes, it's.

.....

3 次の日本語に合う対話文になるように、.....に適する語を書きなさい。

□(1) A: こんにちは。こちらは健です。 B: やあ、健。はじめまして。

A: Hello. Ken.

B: Hi, Ken. Nice to meet you.

□(2) A: これは家ですか。 B: はい、そうです。

A: a house?

B: Yes,

□(3) A: あれは何ですか。 B: それは神社です。

A: is

B: shrine.

□(4) A: あれはリンゴですか。 B: いいえ、ちがいます。パパイヤです。

A: apple?

B: No, a papaya.

4 次の日本語に合う英文になるように、()内の語句を並べかえなさい。ただし、それぞれ1つずつ不要なものがあります。

□(1) あれは何ですか。

(this / is / that / what)?

□(2) こちらは斉藤順です。

(is / Saito Jun / a / this).

□(3) あれはカーテンではありません。

(not / a / is / that's / curtain).

□(4) これは消しゴムですか。

(a / eraser / this / an / is)?

5 次の日本語を英語に直しなさい。

□(1) これは傘^{かさ}です。

□(2) あの人はトム (Tom) ではありません。

□(3) あれは湖ですか。

□(4) これは日本ですか。

□(5) あれはリンゴではありません。それはオレンジです。

6 次のような場合、英語でどのように言えばいいですか。それぞれ答えなさい。

□(1) 近くにあるものが何かわからないとき。

□(2) 少し離れたところにあるものが何かわからないとき。

□(3) 相手に友だちの真理を紹介するとき。

□(4) 少し離れたところに見える人がマイク (Mike) かどうかをたずねるとき。

LESSON 2 I am ~. You are ~.の文

☑ 自分のことを指しているときは《I am ~.》, 相手のことを指しているときは《You are ~.》を用いる。

◎ ポイント 1 I am ~.の文と You are ~.の文

● 「わたしは～です」というときは、《I am ~.》の形で表す。

例 a I am Mika. b I'm a student.

注意 I'm は I am の短縮形。

● 「あなたは～です」というときは、《You are ~.》の形で表す。

例 a You are John. b You're a nurse.

注意 you're は you are の短縮形。

◎ ポイント 2 否定文・疑問文と答え方

● 否定文—am [are] のあとに not をおいて、《I am not ~.》, 《You are not ~.》の形で表す。

{	I am a teacher. [肯定文]	{	You are a doctor. [肯定文]
	I am not a teacher. [否定文]		You are not [aren't] a doctor. [否定文]

注意 am not の短縮形はないが、are not の短縮形は **aren't** となる。I am not ~. の場合は I'm not ~., You are not ~. の場合は You're not ~. という言い方もある。

● 疑問文—「あなたは～ですか」とたずねるときは、are を文頭に出して、《Are you ~?》の形で表す。

● 答え方—《Are you ~?》に対しては、《Yes, I am.》または《No, I am [I'm] not.》と答える。

例 Are you a cook? — Yes, I am. / No, I am [I'm] not.

◎ 確認問題 1 次の日本語に合う英文になるように、.....に適する語を書きなさい。

- (1) わたしはメアリーです。 Mary.
- (2) あなたはパイロットです。 a pilot.
- (3) わたしは歯医者です。 a dentist.
- (4) あなたはマイクです。 Mike.

◎ 確認問題 2 次の(1)~(4)は否定文に、(5)~(7)は疑問文にし、()内の語を使って答えの文を書きなさい。

- (1) I am an artist.
- (2) You are a student.
- (3) I am Keiko.
- (4) You are Ken.
- (5) You are a teacher. (yes)
- (6) You are Tom. (no)
- (7) You are a doctor. (no)

◎ ポイント 3 or を用いた疑問文

- 「A ですか、それとも B ですか」とたずねる場合は、**or** を使って《A or B》の形で表す。このような疑問文を**選択疑問文**という。or は「それとも、または」という意味を表し、語(句)と語(句)を結びつける働きをするので、**接続詞**という。

{ Are you a teacher? + Are you a student? [2つの疑問文]
 { Are you a teacher **or** a student? [or を用いた疑問文]

注意 or を用いた疑問文は、or の前は上げ調子に、文末は下げ調子に読む。

- **答え方**— 「A か B か」をたずねているので、yes, no を使わずに、どちらであるかを答える。

例 ① Is this a cat or a dog? — It's **a dog**.

② Are you a nurse or a doctor? — I'm **a nurse**.

◎ ポイント 4 too と either

too と **either** は「～もまた」という意味を表すが、too は肯定文で、either は否定文で用いる。ふつう文末におき、前にコンマ<,>を打つのが原則。

例 ① This is a pen. That is a pen, **too**.

② You're not a teacher. I'm not a teacher, **either**.

◎ 確認問題 3 次の2つの疑問文を or を使って1文に書きかえ、()内の語(句)を使って答えの文を書きなさい。

□(1) Is this a ball? Is this an egg? (a ball)

.....

□(2) Are you an artist? Are you a musician? (an artist)

.....

□(3) Is that a hat? Is that a bag? (a bag)

.....

□(4) Are you Ken? Are you Kenji? (Kenji)

.....

◎ 確認問題 4 次の日本語に合う英文になるように、.....に適する語を書きなさい。

□(1) これはオレンジです。あれもオレンジです。

This is an orange. That an orange,

□(2) これはCDではありません。あれもCDではありません。

This is not a CD. That a CD,

□(3) あなたはコックではありません。わたしもコックではありません。

You're not a cook. not a cook,

③ 《or を用いた疑問文》 次の日本語に合う対話文になるように、.....に適する語を書きなさい。

□(1) A: これはノートですか、それともアルバムですか。 B: それはアルバムです。

A: a notebook an album?

B: an album.

□(2) A: あなたは医者ですか、それとも看護師ですか。 B: わたしは医者です。

A: a doctor a nurse?

B: a doctor.

□(3) A: あれは神社ですか、それともお寺ですか。 B: それはお寺です。

A: a shrine a temple?

B: a temple.

□(4) A: あなたは生徒ですか、それとも先生ですか。 B: わたしは生徒です。

A: a student a teacher?

B: a student.

□(5) A: これは犬ですか、それともネコですか。 B: それはネコです。

A: a dog a cat?

B: a

□(6) A: あなたは中国人ですか、それとも日本人ですか。 B: わたしは中国人です。

A: Chinese Japanese?

B:

④ 《too と either》 次の日本語に合うように、.....に適する英文を書きなさい。

□(1) これは机です。あれも机です。

This is a desk.

□(2) あれは傘^{かさ}です。これも傘です。

That is an umbrella.

□(3) わたしは音楽家です。あなたも音楽家です。

I'm a musician.

□(4) これはドアです。あれもドアですか。

This is a door.

□(5) わたしは日本人です。あなたも日本人ですか。

I'm Japanese.

□(6) これはエプロンではありません。あれもエプロンではありません。

This is not an apron.

□(7) あれは窓^{かど}ではありません。これも窓^{かど}ではありません。

That is not a window.

□(8) あなたはジャーナリストではありません。わたしもジャーナリストではありません。

You're not a journalist.

発展問題

1 次の英文について、あとの問いに答えなさい。

You are a dentist.

□(1) You を I にかえて書きかえなさい。

.....

□(2) 否定文に書きかえなさい。

.....

□(3) 疑問文に書きかえなさい。

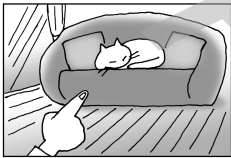
.....

□(4) a dentist と a teacher のどちらなのかをたずねる疑問文に書きかえなさい。

.....

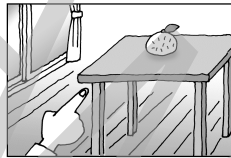
2 次の絵を見て、**例**にならい、「A か B か」とたずねる文と、その答えの文を書きなさい。

例



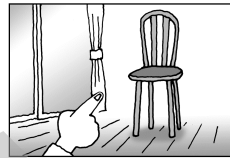
dog / cat

(1)



orange / apple

(2)



desk / chair

(3)



shrine / temple

例

Is that a dog or a cat? — It's a cat.

□(1)

.....

□(2)

.....

□(3)

.....

3 次の日本語に合う対話文になるように、.....に適する語を書きなさい。

□(1) A: わたしはマイクです。あなたは美香ですか。

B: はい、そうです。はじめまして。

A: Mike. Mika?

B: Yes, Nice to meet you.

□(2) A: あなたは音楽家ですか。

B: いいえ、ちがいます。わたしはジャーナリストです。

A: a musician?

B: No, a journalist.

□(3) A: わたしはフランス人ではありません。

B: わたしもフランス人ではありません。わたしはドイツ人です。

A: French.

B: French, I am German.

4 次の日本語に合う英文になるように、()内の語句を並べかえなさい。

□(1) わたしは看護師ではありません。
(am / a / I / nurse / not).

.....

□(2) あなたは農園主ではありません。
(not / you / farmer / a / are).

.....

□(3) あなたは芸術家ですか。
(you / artist / an / are)?

.....

□(4) これはペンですか、それとも鉛筆ですか。
(a / a / is / or / pencil / this / pen)?

.....

□(5) あなたはカナダ人ですか、それともロシア人ですか。
(Russian / are / or / Canadian / you)?

.....

5 次の日本語を英語に直しなさい。

□(1) わたしは教師です。

.....

□(2) あなたは医者ですか。

.....

□(3) あなたはコックですか、それともパイロットですか。

.....

□(4) これは家ではありません。あれも家ではありません。

.....

□(5) わたしは少女です。あなたも少女です。

.....

6 太郎は英語で自己紹介をすることになりました。太郎になったつもりで、次の太郎のせりふを参考に、自己紹介の文を英語で3つ書きなさい。



ぼくは太郎(Taro)です。日本人です。
中学に通っている生徒です。

□(1)

□(2)

□(3)